

米務省プログラム参加者報告会・Team Sapporo-Hokkaido 勉強会 「クリーンエネルギー導入加速に向けて」

ご案内

日時： 2025年1月24日（金）

報告会 15:00～16:30 交流会 16:30～17:30

会場： エア・ウォーターの森 1F ホール

札幌市中央区北8条西13丁目28-21（JR「桑園駅」より徒歩8分程度）

報告者： 小島 健氏 北海道経済産業局 産業部産業振興課 課長補佐

宇山生朗氏 (公財)北海道環境財団 協働推進課長
環境省脱炭素まちづくりアドバイザー

ご挨拶（予定）： マーク・ウェベルス 駐札幌米国総領事

町田 隆敏 札幌市副市長

昨年北海道から宇山氏、小島氏の2名が、国務省の人物交流プログラム、インターナショナル・ビジター・リーダーシップ・プログラムの一つである「クリーンエネルギー導入加速に向けて」をテーマとした3週間の米国視察研修にご参加下さいました。お二人に米国での経験と学びを、チーム札幌－北海道の皆様ほか地元のご関心ある皆様と共有していただきます。会場は昨年12月にオープンしたばかりのコワーキングスペース「エア・ウォーターの森」です。皆様が気軽に感想やアイデアを話し合うネットワーキングの場として、報告会後の交流会をご活用いただければ幸いです。米国、日本ともに新しいリーダーを迎え、エネルギー分野においても今後の動向が注視されるところで、皆様のご参加をお待ちしています。

主催：在札幌米国総領事館 共催：Team Sapporo-Hokkaido 協力：エア・ウォーター北海道

参考資料

インターナショナル・ビジター・リーダーシップ・プログラム (IVLP) について：

本プログラムは、米国国務省の教育文化局が主催する人物交流プログラムで、1940年の発足以来、米国と他国の相互理解構築を目的としています。毎年、世界中の米国大使館に選ばれた4,500人以上の参加者が渡米し、現地の専門家と意見交換を行います。これまで世界各地における320人以上の現職および過去の政府の長、国家元首、その他多くの公共および民間部門の著名なリーダーがIVLPに参加してきました。日本からは国内の大使館・領事館から選ばれた年間約30名が招待されており、累計で3000人以上が参加しています。

「2024年度クリーンエネルギー導入加速に向けて」プログラム概要

ワシントン DC 2024年8月3日～8日

- ・米国政府制度の紹介
- ・再生可能エネルギーに関する連邦政策やプログラムの概要
- ・効果的なエネルギーソリューションを生み出すアドボカシーと合意形成

オハイオ州クリーブランド 2024年8月8日～13日

- ・持続可能なクリーンエネルギー・ソリューションのための学術・教育資源
- ・米国におけるエネルギー法と政策の動向
- ・自由市場が持続可能な電力の需給に与える影響

アリゾナ州フェニックス 2024年8月13日～15日

- ・州、市、自治体レベルでのクリーンエネルギー・プログラム
- ・再生可能エネルギーの基準を満たすための公益事業の規制
- ・公共サービスの事業目標達成に向けた加速化

アリゾナ州フラッグスタッフ 2024年8月15日～18日

- ・州、市、自治体レベルでのクリーンエネルギー・プログラム
- ・森林運営とバイオマス活用

アリゾナ州フェニックス 2024年8月18日～19日

- ・ホーム・ホスピタリティ

ハワイ州ホノルル 2024年8月19日～24日

- ・エネルギー効率の高いサービスを採用するためのビジネスインセンティブ
- ・再生可能エネルギーのイニシアティブの推進に向けた法的取り組み
- ・グリッド統合のための代替エネルギー源とソリューション